

平成22年度適正化事業巡回指導結果について

(適正化事業実施機関)

平成22年度の巡回指導は37調査項目について、420事業所(営業所)に対し実施した。その結果は別表のとおりであった。

平成21年度から巡回指導の手法を、従来の全ての事業所に対し2年に1回ではなく、評価区分(巡回成績結果)A～EのDとEにランクされた事業者(所)を中心に実施し、また、昨年度から滋賀運輸支局によるEランク事業所に対する集団指導の実施によりレベルアップが図られたため、平成21年度と比較すると大幅に改善が見られた。

一方、37項目中で違反率の高い(ワースト5)項目は、「点呼の実施」では、早朝、深夜における対面点呼ができていない(違反率71.7%)。「乗務記録(日報)」では、休憩した場合の日時及び地点の記録で地点の記録ない(同65.1%)。「特定運転者の指導教育」では、新規採用者に対する指導教育がされていない。また、その記録がない(同57.0%)。「健康診断の実施」では、年1回は概ね実施されているが、特定労働者(深夜、早朝勤務)の6月毎が実施されていない(同55.4%)。「定期点検」では、点検記録簿の保存がされていない(同54.1%)の順です。

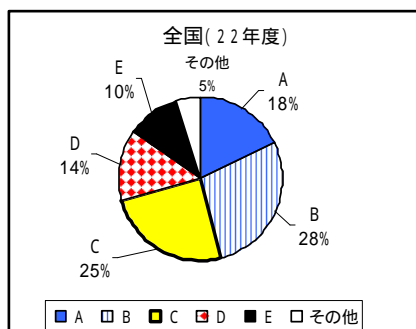
また、平成22年度のEランクは98/420事業所(昨年度185)と半減した。更に、会員及び非会員でEランクの割合は63/311=20.2%及び36/109=33%と1割以上会員事業者の方が改善が図れています。

以上の結果、平成23年度も引き続き昨年度と同様な手法できめ細やかな巡回指導に努めていきます。

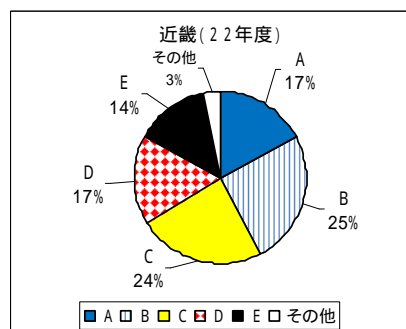
事業者実態調査・指導結果の概要

ブロック	評価区分内容												合計
	A (%)		B (%)		C (%)		D (%)		E (%)		その他 (%)		
全国 (22年度)	5,030	17.6	8,146	28.5	7,127	24.9	3,953	13.8	2,994	10.5	1,369	4.8	28,619
近畿 (22年度)	597	17.3	863	25.0	817	23.7	578	16.7	489	14.2	107	3.1	3,451
滋賀 (20年度)	12	3.0	40	10.0	59	14.7	74	18.5	216	53.9	0	0.0	401
(21年度)	3	0.7	37	9.0	87	21.2	99	24.1	185	45.0	0	0.0	411
(22年度)	14	3.3	79	18.8	131	31.2	98	23.3	98	23.3	0	0.0	420

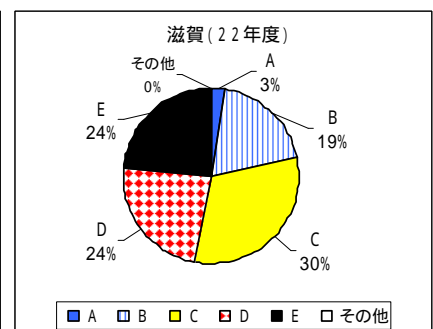
Aは90%以上、Bは80～90%、Cは70～80%、Dは60～70%、Eは60未満、その他は指導項目15項目以上



D + E + その他 = 29%



D + E + その他 = 34%



D + E + その他 = 47%

平成22年度適正化事業・指導項目別調査結果（4月～3月）

（別表）

滋賀県適正化事業実施機関

区分	重点	注意	調査事項（印は最重点指導項目、印は霊柩事業者は除外）	調査 件数	（否）		%
					件数	22年度	
事業計画等			1 主たる事務所及び営業所の名称、位置に変更はないか。	420	37	8.8	12.9
			2 営業所に配置する事業用自動車の種別及び数に変更はないか。	420	62	14.8	18.7
			3 自動車車庫の位置及び収容能力に変更はないか。	420	80	19.0	22.4
			4 乗務員の休憩・睡眠施設の位置、収容能力は適正か。	420	78	18.6	22.6
			5 乗務員の休憩・睡眠施設の保守、管理は適正か。	420	78	18.6	23.8
			6 届出事項に変更はないか。（役員・社員、特定貨物に係る荷主の名称変更等）	416	9	2.2	3.2
			7 自家用貨物自動車の違法な営業類似行為（白トラの利用等）はないか。	420	0	0.0	0.0
			8 名義貸し、事業の貸渡し等はないか。	419	3	0.7	1.0
帳票類の 整備、報告等			1 事故記録が適正に記録され、保存されているか。（1点）	374	30	8.0	22.3
			2 自動車事故報告書を提出しているか。	28	1	3.6	3.7
			3 運転者台帳が適正に記入等され、保存されているか。（1点）	420	62	14.8	16.8
			4 車両台帳が整備され、適正に記入等がされているか。（1点）	420	35	8.3	12.7
			5 事業報告書及び事業実績報告書を提出しているか。（本社巡回に限る。）	247	73	29.6	40.7
運行管理等			1 運行管理規程が定められているか。（1点）	419	12	2.9	9.8
			2 運行管理者が選任され、届出されているか。	414	10	2.4	6.6
			3 運行管理者に所定の研修を受けさせているか。（1点）	391	52	13.3	18.6
			4 事業計画に従い、必要な員数の運転者を確保しているか。	420	64	15.2	22.4
			5 過労防止を配慮した勤務時間、乗務時間を定め、これを基に乗務割が作成され、休憩時間、睡眠のための時間が適正に管理されているか。（3点）	420	187	44.5	51.6
			6 過積載による運送を行っていないか。（3点）	420	1	0.2	0.5
			7 点呼の実施及びその記録、保存は適正か。（3点）	420	301	71.7	83.0
			8 乗務等の記録（運転日報）の作成・保存は適正か。（3点）	418	272	65.1	72.1
			9 運行記録計による記録及びその保存・活用は適正か。（1点）	316	46	14.6	31.6
			10 運行指示書の作成、指示、携行、保存は適正か。（1点）	113	52	46.0	68.8
			11 乗務員に対する輸送の安全確保に必要な指導監督を行っているか。（3点）	415	169	40.7	53.7
			12 特定の運転者に対して特別な指導を行っているか。（3点）	230	131	57.0	73.9
			13 特定の運転者に対して適性診断を受けさせているか。	238	112	47.1	58.5
車両管理等			1 整備管理規程が定められており、これに基づき、適正に整備管理業務がなされているか。（1点）	419	14	3.3	76.4
			2 整備管理者が選任され、届出されているか。	415	17	4.1	4.9
			3 整備管理者に所定の研修を受けさせているか。（1点）	385	72	18.7	16.5
			4 日常点検基準を作成し、これに基づき点検を適正に行っているか。（1点）	420	169	40.2	51.1
			5 定期点検基準を作成し、これに基づき、適正に点検・整備を行い、点検整備記録簿等が保存されているか。（3点）	412	223	54.1	65.4
労基法等			1 就業規則が制定され、届出されているか。（1点）	350	19	5.4	7.2
			2 36協定が締結され、届出されているか。（1点）	410	85	20.7	31.1
			3 労働時間、休日労働について違法性はないか。（運転時間を除く）（1点）	420	11	2.6	1.2
			4 所要の健康診断を実施し、その記録・保存が適正にされているか。（1点）	417	231	55.4	71.1
法定福利			1 労災保険・雇用保険に加入しているか。	412	42	10.2	17.4
			2 健康保険・厚生年金保険に加入しているか。	410	74	18.0	28.9

注） 印は、保有車両に乗車定員11人以上のバス型霊柩車がある霊柩事業者の場合、1両でも整備管理者の選任が必要である（道路運送車両法第50条）。

注）（否）欄の網掛けは50%以上のもの。